

第4回 松戸市庁舎整備検討委員会 議事録

1 開催日時

令和4年7月26日(火)

18時00分から20時00分まで

2 開催場所

オンライン会議

3 出席者等

【委員：11名】

柳澤 要 委員長
伊藤 正次 副委員長
池澤 龍三 委員
指田 朝久 委員
入江 和彦 委員
高橋 俊夫 委員
椎橋 孝幸 委員
石田 尚美 委員
藤本 利昭 委員
関 聡 委員(総務部長)
大塚 滋 委員(財務部長)

【事務局(関係職員)】

総務部 審議監
オフィス・サービス創造課 課長
他4名

【傍聴者：11名】

※うち市議会議員8名、報道関係1名

【途中出席委員：2名】

藤村 龍至 委員
山口 桂明 委員

【欠席委員：1名】

武石 恵美子 委員

4 次第

- (1) 開会
- (2) 定数報告及び議題等について
- (3) 公開・非公開、撮影の許可の確認
- (4) 議題1：「窓口業務等について」
- (5) 議題2：「職員アンケートについて」
- (6) 議題3：「将来の機能配置等について」
- (7) その他
- (8) 閉会

5 議事

(1) 開会

(2) 定数報告及び議題等について

- 委員 14 名のうち 13 名出席。
委員の過半数が出席しており、本委員会が成立することを確認。
- 前回委員会同様、議事録への署名者は入江委員、椎橋委員の 2 名となった。

(3) 公開・非公開、撮影の許可の確認

- 本日の委員会は公開となった。
- 傍聴が許可された。撮影の申出は無かった。

(4) 議題 1：「窓口業務等について」

- 松戸市の人口推計と職員数の推移、松戸市の支所の配置状況、地区別の世帯数と人口状況、市役所の訪問用件別の申請と処理件数について、事務局より説明。
- (委員)
- 資料 1-3 の市役所の訪問用件別の申請と処理件数について、非常に貴重な資料だと思います。この資料について、支所・本庁での受付分を分けて件数を出すことは可能か。支所での業務がどのようなものか教えていただきたい。
 - 窓口業務の省力化と併せて、企画立案や制度設計に関わる業務も見直しが進められる可能性を踏まえて、市庁舎機能を検討する必要があると思った。
- (事務局)
- 受け付けている業務の件数を支所・本庁で分けることは非常に難しい。支所業務の多くは本庁業務の受付。その他、町会自治会との地域のまちづくりについて等、多岐に亘る。参考までに、支所で行っている業務の一覧を後日共有する。
 - 窓口のデジタル化を進める上での業務の見直しについては、2,200 業務すべてについて人工等を詳細に調査する予定。
- (委員)
- 住民票や印鑑証明を入手する場合など、ただ印刷物の入手目的なのか、相談を伴う手続きなのか等の、内訳は把握しているか。
- (事務局)
- 内訳まで把握するのは非常に難しく、実態調査を行わないと明確な数字は出てこない。前回の委員会で説明した市民アンケート結果にあるように、全体で約 3 割強の方が、市役所もしくは支所で相談しながら入手したいと回答しており、その方々への対応方法が課題になると考えている。
- (委員)
- 3 割の方のニーズがあるのであれば、処理件数に 3 割を掛けた数を、相談が伴う件数の目安として考えることもできる。逆に言えば、3 分の 2 の方は相談なしで、機械的に、どこでも入手できるようにすればいいと思う。
- (委員)
- 訪問件数は、年金や子育てや福祉、スポーツ施設、その他施設に関することが多い。これらについて市役所で手続きする必要があるのはなぜか。
- (事務局)
- 職員が対応すべきという法的根拠をまだ完全に把握しきれていない。アウトソ

ーシング等も選択肢になる可能性はある。

- (委員) • 現状、窓口業務の外部委託はどの程度行われているか。
- (事務局) • 市民課、障害福祉課の窓口は、基本的には外部委託をしている。その他手続き関係の窓口は基本職員が行っている。
- (委員) • 窓口業務については引き続き精査いただき、今後継続して議題としていく。

(5) 議題2：「職員アンケートについて」

- 職員アンケートの集計結果について、「市役所のあり方・機能等検討業務委託」の委託先である株式会社日本総合研究所より説明。
 - 現在、実施中の庁内ワーキンググループでの意見を集約し、本検討委員会の中で今後ご提示する旨、事務局より報告。
- (委員) • 職員アンケートの結果を踏まえた、庁舎の床面積に関する定量的な分析の実施予定を伺いたい。
 - (事務局) • 床面積を、定量的にどのように減らしていけるかに関しては、アプローチを内部で検討中であり、まず事務局で分析した結果を委員の皆さまにご提示したい。
 - (委員) • 職員アンケートは2022年6月に実施されているが、ほとんどテレワークをしたことがない職員が多いことに驚いた。テレワークができない理由は、役所固有の理由でもなさそうな部分もある。どこまでテレワークを実現できるかを前提に考え、新しい庁舎の床を考えていく必要がある。
 - (委員) • 市役所は個人情報非常に多く扱っている。役所内でしか使えないシステムを外で使用するのは、セキュリティの都合から現状難しいと思う。
 - RPAの導入や電子化が進んでいくほど、職員が少人数・短時間でも集まって密に打ち合わせが出来るスペースの需要が高まるのではないか。
 - 電子化が進んだとしても、プライバシーに関わることや、身体的・経済的状況も含めて総合的に判断する必要があること等、対面で判断する業務は最後まで残ると思う。職員アンケートでは見えてこなかった実態を、職員のワーキンググループでの意見が得られるとよい。ワーキンググループの意見というのが、カギを握っているような気がしている。
 - (事務局) • ワーキンググループに関する報告は、10月頃を予定している。
 - (委員) • 公共施設マネジメントの視点で見た時の、庁舎としての望ましいボリュームの中での働き方に関する議論も必要ではないか。アンケート等、ボトムアップでの検討の場合、面積が大きくなる傾向があるので、並行して検討できるとよい。
 - (事務局) • 現実的な目標数値を持って最終的にはまとめたいたいと考えている。

(6) 議題 3：「将来の機能配置等について」

- 市役所機能の配置状況について、事務局より説明。
- (委員) • 中央保健福祉センターは新耐震、衛生会館は旧耐震だが改修済みであり、通常利用については問題ないと思う。
- (事務局) • 新耐震に関しては耐力の割り増しをしているか。
- (事務局) • 中央保健福祉センターはⅢ類相当の 1.00 で割り増しをしていない。
- (事務局) • 別館はⅡ類相当で 1.25 の割り増しをしている。
- (委員) • 中央保健福祉センターと衛生会館をどうするかを一旦審議したい。現状の施設をそのまま利用するかがポイントになると思う。
- (委員) • 人命の安全性という観点からすれば、このまま使えると判断できる。
- (委員) • 災害時に継続利用するためには、重要度係数がⅠ類で 1.5 の耐震性になっているのかと非常用発電機等のライフラインの整備が必要。また、平時に同施設で実施している業務が災害時に止まってもいいかを判断することも必要。
- (事務局) • 中央保健福祉センターはⅢ類相当であり、Ⅰ類相当に引き上げるかという課題がある一方で、自家発電装置の増設等、設備の増強は実施している。
- (事務局) • 衛生会館は、建物を区分所有している関係もあり、耐震補強済みだが、老朽化対策としてバリアフリー対応などの課題が残っている。不足している部分についても検討していきたい。
- (委員) • 災害時にどうするかという観点から一層検討が必要だと思う。
- (委員) • 基本的には、中央保健福祉センターと衛生会館については、既存施設を活用するという方向でよろしいと思う。
- (委員) • 別館と議会棟についても議論したい。
- (委員) • 市庁舎として活用しないということを想定しつつ、議会棟や別館を残し、更に耐震改修以外の改修をするという、資料 3-2 の別館・議会棟についての③④⑧⑨という選択肢は具体的にどういうことか。
- (事務局) • これらの選択肢の実現可能性はないと考えている。
- (事務局) • 事務局としては、庁舎として、災害対応拠点として活用する場合に、事務局と致しましては、一団の敷地の中にある建物については、重要度係数 1.5 相当、Ⅰ類として改修をするという考え方で、計画を進めたいと考えている。
- (委員) • 災害時に使えるようにⅠ類にするのは絶対必要で、また、非常用発電機や通信など、災害時に必要なものを揃えることも必要。
- (委員) • 現在別館に入っているのは、災害対策本部や、道路・河川・下水道等、災害時にすぐ動かなければいけない部署。別館をそのまま残して使うとしても、どのような機能を入れるかで、ライフライン設備の増強要否が変わってくるが、そうした計画につき、事務局はどのようにお考えか。
- (事務局) • 設備の増強につきどの程度対応できるか明確に把握していない。仮にⅠ類相当まで引き上げた時には、通信や発電設備についても、然るべき対応をする必要性があると認識はしている。

- (委員) • 議会棟と別館は、ほぼⅡ類相当の強度であり、新耐震であってもⅠ類相当に引き上げることが必要であると再認識した。
- (委員) • 将来の機能配置等については、実現性も踏まえてパターンを整理しつつ、より深い議論をしていくという方針でよろしいか。
- (事務局) • その方針としたい。本日の意見を踏まえて、引き続き取りまとめをしていきたい。

(7) その他

- 次回委員会は8/1(月)18時より、オンライン会議で開催。議題は防災機能について。

(8) 閉会

以上